

## これからの自己改革(一例)

地域農業の振興のため、組合員の所得向上と、利便性向上を目指します。



当JAでは商社を通じて香港やオーストラリアへ米を輸出しています。海外への販路拡大に向け、五所川原市梅沢地区に新たなライスセンターと、輸出にも対応した精米施設を建設する予定です。

組合員の「声」を反映させるため、営農と販売を柱とする全部署を網羅した部門横断会議を開催し、さらなる自己改革と課題改善を進めてまいります。



### JAごしょつがる概況

(平成30年12月現在)

組合員数 6,342名  
 役員数 18名  
 職員数 170名  
 出資金 21億5,499万円

### 店舗一覧

	電話	住所
本店	27-3300	五所川原市大字野里字奥野100番地
北支店	39-5500	五所川原市大字沖飯詰字帯刀364番地4
三好支店	36-2201	五所川原市大字鶴ヶ岡字川袋38番地4
五所川原支店	35-2416	五所川原市字川端町11番地7
七和支店	29-2115	五所川原市大字持子沢字笠野前235番地3
木造総合支店	42-9114	つがる市木造森山3番地2

はばた  
 ~ 未来へ翔く農協 ~  
 JAごしょつがる農業協同組合

# わもなも組合員だっきゃ!

~自己改革のススメ~



耕そう、大地と地域の未来。

JAごしょつがる では、



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の  
 3つの大きな目標を達成するため、  
 「創造的自己改革」に取り組んでいます。



# JA 自己改革実施状況



収穫体験

▲体験を通じて子ども達に食の大切さと地元の農業を伝えています。

▶ 農家の収入増加と未来の地域農業のために苗の安定供給に取り組んでいます。

## 育苗・接木作業



▼新たなJAブランド作物づくりに力を入れています。



ミニトマト新選果機導入

▼地域農業の困難にも率先して立ち向かいます。

## 病害被害果集荷処理



## 食と農を大切にし、地域に根差した協同組合として

JAは「農業協同組合」ですから、一番大切にしているのは「農業」です。農業者の収入を増やす、地域の農業をより元気にすることは、JAの大切な役割です。

そしてJAは、この「農業」を広い意味での「農」、たとえば食べ物や農村のくらし、環境なども含めた広い意味でも考えています。

## 若手・女性就農者 意見交換会



▲地元の人々とともに、改革を進めています。



役職員による  
組合員訪問

▲組合員との触れ合いを通じて、問題解決を模索します。

## 青色申告パソコン教室



◀ 青色申告を楽にできるように、パソコン教室を開催しました。

▼新たな農法にも進んでチャレンジしています。

## ひんご高密度植 わい化栽培実証圃

